

貝藻くん NEWS

営 2020-036
海洋建設株式会社

第2号
(2020年6月)

全国各地での貝藻くんの成果に関する最新事例を報告します。

熊本県津奈木町の事例

【調査 DATA】

- ・調査日 2020年4月20日
- ・水深 5m
- ・水温 15.4℃
- ・経過年月 設置後1年1カ月
- ・事業種類 水産基盤整備交付金
(熊本県補助)

貝藻くんでアカモクが繁茂!!



2019年3月に設置された貝藻くんには藻長12～217cmのアカモクが繁茂していました。また、周囲にはメバル幼魚が集まり、貝殻ケース内にはカサゴ幼魚が隠れている様子が見られました。



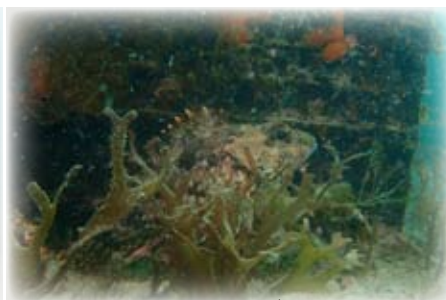
アカモクが繁茂



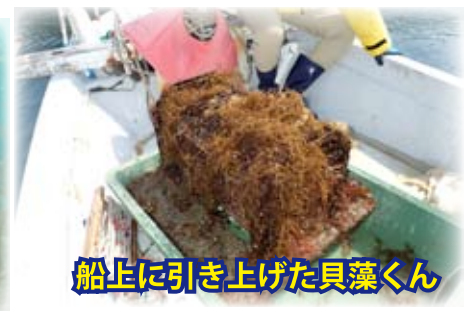
多いもので18本 / 基確認された



メバル稚魚



カサゴ



船上に引き上げた貝藻くん



マナマコ



カサゴ幼魚



貝殻ケース内部からエビ・カサゴ類や3cm程度のカサゴ幼魚

福井県敦賀市の事例

【調査 DATA】

- ・調査日 2020年4月22日
- ・水深 2.6～4.0m
- ・水温 12℃
- ・経過年月 設置後1年～3年11カ月
- ・事業種類 沿岸漁業生産拡大推進事業
(福井県・敦賀市補助)

マナマコが多く分布、

タコツボからはマダコを確認!!



福井県敦賀市では2015年より継続して貝藻くんが設置されています。静かなアマモ場や漁港内に設置された貝藻くんには密度高くマナマコが分布していました。タコツボを取り付けた貝藻くんではマダコの利用が確認され、アワビ類やサザエも多く見られました。



貝藻くに付着するマナマコ



貝藻くに付着するマナマコ



タコツボ内のマダコ



サザエ



貝藻くに着生していたホンダワラ類



カサゴ産仔親魚



クロアワビ

愛媛県伊予市の事例

タコツボ内でマダコを確認!!

【調査 DATA】

- ・調査日 2019年10月1日
- ・水深 4～5m
- ・水温 24℃
- ・経過年月 設置後3カ月
- ・事業種類 若い漁業者自主研修活動育成事業
(愛媛県補助)

愛媛県伊予市では漁業者によりマダコを増やす取り組みとしてタコツボ付き貝藻くんが設置されています。

調査では、狙い通りタコツボ内でマダコが確認されました。また、引き揚げた貝殻ケースからはカサゴ幼魚や小型のエビ・カニ類など多くの生き物が出現し、小魚の隠れ場や餌場としても効果を発揮していました。



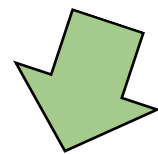
▲タコツボ付き貝藻くん



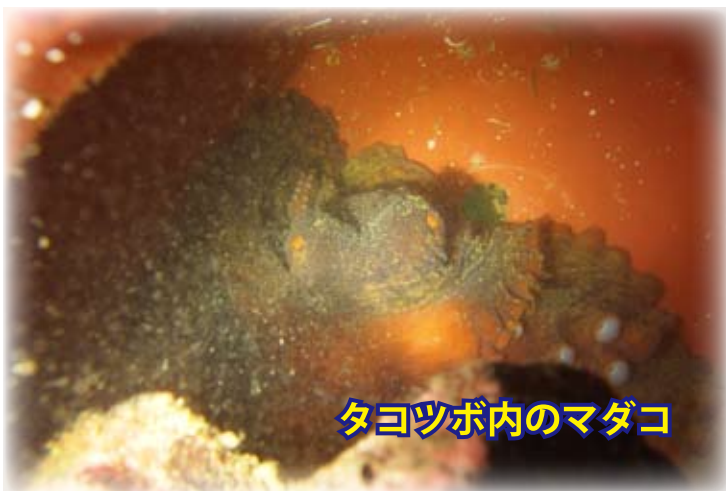
▲漁港内に設置



貝殻ケースを引き揚げ、分解



石でタコツボの入り口をふさいでいた



タコツボ内のマダコ



▲基質内部から出現した生物

広島県大崎上島町の事例

【調査DATA】

- 調査日 2019年5月10日
- 水深 1.2～2.8m
- 水温 15℃
- 経過年月 設置後3年3カ月
- 事業種類 水産多面的機能発揮対策

貝藻くんで様々な種類の海藻が繁茂！！



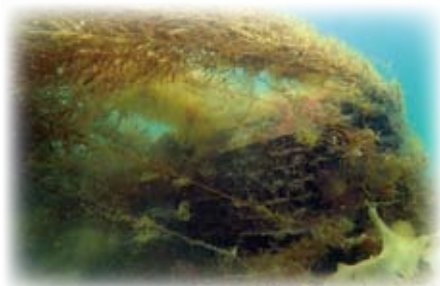
設置から3年3カ月経過後の貝藻くんには設置箇所により様々な海藻類が着生しており、アカモク、ヒジキ、ノコギリモク、クロメ、ワカメなどが見られました。



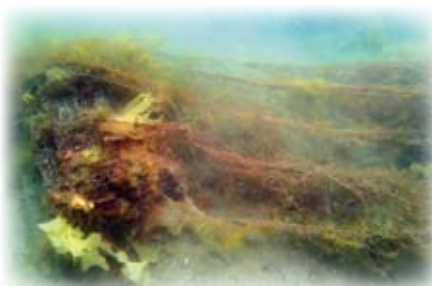
2018年1月のアカモク
(設置後1年11カ月)



本調査で確認したアカモク
(設置後3年3カ月)



貝藻くんには最大藻長250cmのアカモクが
16個体/基着生していた。



ノコギリモク



取り付けしたヒジキ種苗ロープ
(取り付け直後)



ヒジキの種糸が継続して着生



メバル幼魚